

DILEMMA HOLDEMの遊び方①

○ご挨拶とご注意

この度は『DILEMMA HOLDEM』をご購入いただきまことにありがとうございます。

ゲームをプレイするにあたって一点注意事項がございます。

このゲームは海外のカジノでプレイされているテキサスホールデムというトランプゲームが元ネタとなっています。

ゲームの性質上、賭博との相性が非常に良いのですが、『DILEMMA HOLDEM』を使っての賭博はご遠慮下さい。

『DILEMMA HOLDEM』を使った賭博によって何らかの問題や損害が発生した場合、当サークルは一切責任を負いませんので予めご了承願います。



○内容物の確認

このセットには以下のアイテムが含まれています。

- ・説明書×2枚(この紙+もう1枚)
- ・チップ(\$10×40枚、\$50×14枚、\$100×44枚、予備×2枚)
- ・DEALERカード×1枚
- ・投資品目カード(穀物×10枚、金融×10枚、生化学×10枚、燃料×10枚)
- ・アクションサマリカード×4枚
- ・手役サマリカード×4枚
- ・ブランクカード(予備用)×2枚

万が一欠品等ありましたら『クレジット』の連絡先へご連絡ください。

○バックストーリー

あなたは辣腕投資家!

めまぐるしく変動する市況、周囲にはあなたと同じ凄腕たち。
市場の気まぐれと各々の思惑が渦巻く様はまさに混沌。
一手ミスれば瞬く間に全てを失いかねない厳しい世界、頼れるのは
己の腕と度胸のみ!
他の投資家たちが知らない市場情報をもとに適確な『投資』を行
い最大の利益を上げましょう。

最強投資家のゲーム、今始まる……。

○ゲーム概要

プレイ人数:2~4(~10)人(3人以上を推奨します)

※5人以上でプレイする場合はチップに準ずるもののが別途必要です。別売チップを使わない場合は麻雀の点棒等がオススメです。

このゲームは他のプレイヤーに見えない手札2枚を投資情報、全プレイヤーに見える場札3~5枚を市場情報に見立てて投資を行うゲームです。

投資の成否はポーカーの役の強弱で決定し、勝者にはボーナスを、敗者にはペナルティを与えます。

共有チップ(バンクと呼びます)を奪い合っていき、バンクがなくなったときに一番多くのチップを持っていたプレイヤーが最終的な勝者となります。

○セットアップ

①プレイヤーに以下の配分でチップを配ります。ゲーム中はこのチップがプレイヤーの財産となります。

\$100チップ8枚、\$50チップ2枚、\$10チップ10枚の合計\$1,000。

※アクションサマリ、手役サマリが必要な場合はこのタイミングで1枚ずつ配ります。

②プレイヤーが奪い合う共通のチップ山(以下バンクと呼ぶ)を以下の配分で作ります。

バンク1:\$100チップ2枚、\$50チップ2枚の合計\$300。

バンク2:\$100チップ6枚、\$50チップ2枚の合計\$700。

バンク3:\$100チップ4枚、\$50チップ2枚の合計\$500。

③投資品目カード40枚をシャッフルします。

④じゃんけん等任意の方法でDEALERの位置を決め、DEALERカードをプレイヤーの前に置きます。

ジレンマホールデムでDEALERとはただの目印を表します。

世間一般で言うところのカードを配るディーラーとは全く関係ありません。

以上でセットアップ完了です。

○進行手順(要約)

1. 強制参加料のベット(DEALERの時計回りで次の席の2名)

↓

2. 全プレイヤーに手札を2枚配る(手札交換はありません)

↓

3. 一回目の賭けラウンド(通称:プリ・フロップ)

↓

4. 場札3枚公開

↓

5. 二回目の賭けラウンド(通称:フロップ)

↓

6. 場札1枚追加

↓

7. 三回目の賭けラウンド(通称:ターン)

↓

8. 場札1枚追加

↓

9. 四回目の賭けラウンド(通称:リバー)

↓

10. 手役の比較と決済処理(ボーナス・ペナルティ処理等)

↓

11. DEALERカードを時計回りで次のプレイヤーに移動して次のゲームへ

※詳細な進行手順は別紙『進行手順(詳細)』をご覧ください。



○クレジット

★アートワーク素材:

・クリップアートファクトリー 様

URL:<http://printout.jp/clipart/>

・ICOON MONO 様

URL:<http://icooon-mono.com/>

★その他アートワーク: 黒蜘蛛

★ゲームデザイン: 黒蜘蛛

★コンポーネント印刷:

・萬印堂 様(チップ、カード、外箱)

・グラフィック 様(説明書)

★制作: 浄瑠璃ソフト天遊団

Twitter:@B_SPI

E-Mail:blackspider.ssp@gmail.com

★スペシャルサンクス: このゲームを遊んで下さる皆さま



○補足説明

※この項目は2枚目の説明書『進行手順(詳細)』と併せてお読みください。

1. レイズについて

レイズで賭け金を吊り上げる場合は「直前のベットまたはレイズによって生じた差額以上を上乗せ」するのがルールです。

なので、基本的には今ベットされている最高額の倍以上の額になるように賭ければ間違いありません。

が、厳密には倍までは必要ありません。

例1) プレイヤーは2名、プレイヤー1がフロップで\$40ベット

自分はレイズするには何\$必要か?

この場合は場にチップが無い状態でプレイヤー1がベットを行っているので、場の賭け額が\$0→\$40になっています。

つまり、\$40上乗せされたことになります。なので、レイズする場合はさらに\$40上乗せした\$80以上になるように場にチップを出す必要があります。

例2) プレイヤーは3名、自分がフロップで\$20ベット

プレイヤー1が\$100にレイズ

プレイヤー2がプレイヤー1の賭け額にさらにレイズするには何\$必要?

また、もしプレイヤー2がフォールドした場合は、自分がプレイヤー1の賭け額にさらにレイズするには何\$必要?

この場合は\$20→\$100というように\$80が上乗せされています。

なので、プレイヤー2はレイズする場合\$100に\$80上乗せした\$180以上を賭ける必要があります。

プレイヤー2がフォールドして自分に賭けの番がまわってきた場合もレイズの際は\$180以上を場に出す必要がありますが、自分は既に\$20をベットしているためそこに\$160を追加して合計\$180というようにレイズすることが可能です。

2. オールインについて

チップを賭けていく中で自分の所持チップでは賭け額に届かなくなる状況に出会うことがあるかもしれません。

その場合は所持チップ全てを賭ける「オールイン」をすることで必ずショウダウンまでゲームに参加することができる特権が与えられます。

しかしこの場合、自分より多くのチップを持つ他のプレイヤーと賭けたチップ総額が異なるため、オールイン者が出し終えたチップ量をもとに賞金となるポットを分割する必要があります。具体的には以下ののような手順でポットを分割します。

プレイヤー1:持ち点……\$1,500

プレイヤー2:持ち点……\$1,000

プレイヤー3:持ち点……\$2,000

上の状況で、最初にプレイヤー1が\$1,500をオールインしました。

プレイヤー2はあと\$1,000しか持っていないため、勝負を継続するためには自身もオールインをしなければなりません。

その後、プレイヤー3もオールインを選択し、三つ巴のオールインとなりました。

この場合のポットは以下のように分割します。

まず始めに最も小額でオールインしたプレイヤー2が勝った時のポットを作成します。

プレイヤー2は\$1,000賭けました。そして、勝負に乗っている人数は3人です。

なので、まず\$1,000×3=\$3,000のポットを作ります。

この\$3,000は「メインポット」と呼び、参加者全員で勝負をして勝ったプレイヤーが獲得できます。

次にプレイヤー1とプレイヤー3はメインポット分を払ってまだ余りのチップがあります。

それぞれ\$500と\$1,000余っています。

ここでも先ほどと同じく、より小額でオールインしたプレイヤー1が勝った時のポットを作成します。

つまり、\$500を2人で賭け合っていることになります。

\$500×2=\$1,000のポットを作ります。

この\$1,000のポットは「サイドポット」と呼び、メインポットの勝敗決定後、プレイヤー1とプレイヤー3の2人で勝負をして勝ったプレイヤーが獲得します。

サイドポットはオールイン額に差がある場合その都度一番少ない額をオールインしたプレイヤーを基準にして作成します。

プレイヤー3の賭けたチップがまだ\$500余っていますが、これは勝負に応じることのできるプレイヤーがいないためプレイヤー3に返却されます。

今回の例で作られたポットをまとめると以下のようになります。

メインポット:\$3,000 (プレイヤー1、プレイヤー2、プレイヤー3の中で最も強い人が獲得)

サイドポット:\$1,000 (プレイヤー1、プレイヤー3の中で最も強い人が獲得)

プレイヤー2は自分が賭けた全額が含まれているメインポットしか獲得することができず、サイドポットはプレイヤー1とプレイヤー3の2名で争われます。当然、プレイヤー1かプレイヤー3が全員の中で最も強ければ、メインポットとサイドポット全てを手に入れることができます。

オールイン時におけるポットの分割方法の基本はこのようになります。

常に念頭に入れておくべきは、「自身で賭けたチップ量×参加人数」がポットとして獲得可能なチップの上限という事です。

ちなみにオールインはチップが足りない場合以外でもいつでも行うことができるアクションです。

3. ブラインドアップについて

セットアップの際にバンクを3つに分割しているはずです。(バンク1を\$300、バンク2を\$700、バンク3を\$500)

決済の際は最初にバンク1からチップを減らしていきます。

バンク1のチップが全て無くなったらバンク2のチップを減らしていきます。この際、強制ベット額が引き上げられます。

バンク2に移行する際はビッグ・ブラインドが\$40、スマール・ブラインドが\$20に引き上げられます。これに伴って、「ベット」のアクションを行う際の最低ベット額がビッグ・ブラインドと同じ\$40に引き上げられます。

バンク2からバンク3に以移行する場合も強制ベット額が上がります。この際はビッグ・ブラインドが\$60、スマール・ブラインドが\$30に引き上げられます。

※重要ルール※

決済の結果によりバンク2が\$700を上回ったりバンク3が\$500を上回る可能性がありますが、この際一度上がったビッグ・ブラインドは下がりません。